

新病院のスローガン(行動指針)

Plus Ultra

創造する未来へ

「さらに先へ、もっと前に」を意味するラテン語「Plus Ultra(プルスウルトラ)」に、新病院建設を通じて「愛知医科大学の未来を創造し、発展を期す」という意味を加えたものです。15世紀当時、新大陸発見までは、世界の西の果てジブラルタル海峡で世界は終わると考えられていました。スペイン王家の紋章には、地の果てである「ヘラクレスの円柱」に合わせて、Nec Plus Ultra (これより先はなし)と記載されていました。新大陸発見後は、その先に新世界が開けていることが分かり神聖ローマ帝国皇帝カールV世はこれを「Plus Ultra」に改め、「さらに先へ」、「もっと前に」という言葉として、座右の銘にしました。現在でもスペイン国の標語として「更なる前進」という意味を表しています。

元気ホスピタル

あなたを元気にする、私も元気になる

「患者さんに元気になっていただくことにより、私たち職員も元気になる。」
という意味で、患者さんの健康回復に向け最大限の努力をします。

C O N T E N T S

- 新病院のスローガン／コンセプト／基本方針 Page. 1
 - 新病院のスローガン(行動指針)
 - 新病院のコンセプト
 - 新病院建設の基本方針
 - 新病院概要
- 高度専門医療機能の強化 Page. 3
 - 手術室の充実
 - GICU(総合集中治療室)の機能強化
 - ハイブリッド手術室
 - 麻酔外来周術期センター
 - 集中リハビリテーション病棟
- 最新医療機器を導入
- 救急医療機能の充実 Page. 5
 - 高度救命救急センターの機能強化
 - プライマリケアセンターの充実
- 医療情報システムの強化 Page. 6
 - 仮想化によるシンククライアント技術の活用
 - 各科専用電子カルテの導入
 - 地域医療連携ネットワークシステムの導入
- 基幹災害拠点病院機能の強化 Page. 7
 - BCP(事業継続計画)
 - 免震構造